

結果報告 ①

2210106 大社日御碕線 道路災害復旧工事(3災674号、1535号)



けんせつ小町パトロール隊として、安全衛生面に加えて、コロナ対策と熱中症対策をあわせた対策をどのように実施されているかパトロールを行いました。この現場は災害復旧工事で、2箇所で法面工の施工が進められています。一般道に面しているため第三者災害が懸念される中でも、日々安全管理が徹底されています。工事概要の説明を受け現場事務所の衛生面を確認しました。テーブルの上に、熱中症あめ・アルコール・検温器が常備しており、飲料水も確保されていました。感染症及び熱中症対策も万全です。事務所内も綺麗に利用されており、書類棚にテプラで書類名を明示してあるなど、細かい部分まで整理整頓が行き届いています。水道がきていないので、水の確保が大変だと思われますが、引き続き清潔を保てるようお願いいたします。【工事進捗率:15%】

工事概要の説明



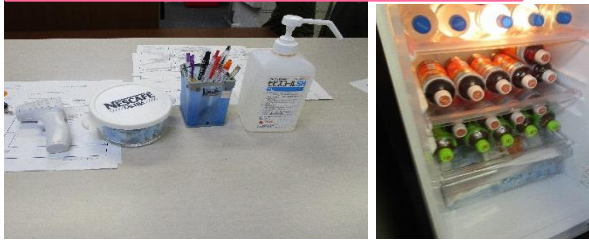
〈現場事務所・周辺の様子〉



事務所内は整理整頓されています



感染症対策用品・熱中症あめ・飲料水の常備

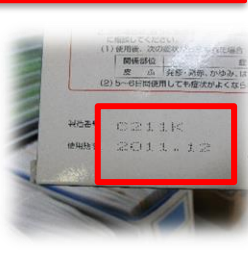


【指摘事項】 救急箱の薬品について一部期限切れがありました。処分をお願いします。

【指摘事項】 消火器の設置位置の検討をお願いします。(荷物を置いてしまいやすい位置にあり、前を塞ぐ可能性があります。今回は傘が置いてありました)

ごみもきちんと分別されています。テプラなどで可燃ごみ・不燃ごみの明示があるとさらに良いと思います

中筋組現場事務所



【指摘事項】 シンクまわりの清掃・整理整頓をお願いします。(コロナ対策の観点から、歯ブラシは別に保管してください)

【指摘事項】 倉庫や事務所周りに三脚やパイプが置かれていました。直ぐに使用されない場合は、倉庫で保管をお願いします。

【指摘事項】 トイレの掃除はこまめをお願いします。臭い対策もあわせてお願いします。





〈現場および現場周辺の様子〉

【674号側】



本工事は現場でモルタルを吹き付けて法枠を施工する法面工を主とした工事です。本日の作業である【674号】側の施工の様子を見させてもらいました。金網製の型枠を設置して、上からモルタルを吹付する準備が進められていました。墜落・転落災害防止につとめ安全に作業が進められています。急峻な法面での施工であるため、常に危険と隣り合わせであると感じました。片側交互規制をして工事が進められています。一般道はカーブ区間であるため見通りが悪いですが、誘導員が配置され交通災害もなく安全管理が徹底されています。作業員と誘導員の声かけ合図確認の徹底など、コミュニケーションを頻繁にとられ作業員全員が同じ意識を持って作業が進められています。

墜落制止用器具着用の徹底



誘導員の配置・明確な合図誘導の徹底



作業には、墜落制止用器具の他に、親綱・ライフライン等のロープ、工具などを身に着け作業が進められています。身体への負担も大きく、夏場や降雨中の作業は特に大変であると感じました。ライフラインは型枠と同化して確認し辛いですが、ピンクリボンが取り付けであることにより、作業員される方も、管理者側からも確認しやすくなっています。安全に作業するためにも、始業前の点検は念入りに行い、事故防止につとめておられます。

【1535号側】 SSD工法



現場事務所周辺も綺麗な状態が保たれています



【指摘事項】 車両の車止めの設置を徹底してください。



【指摘事項】 倉庫内の整理整頓をお願いします。



熱中症や感染症予防対策などいつも以上に気を付けることが多くなると思いますが、体調管理には十分に気を配り安全に作業なさってください。皆様ありがとうございました。ご安全に！！

